

環境にやさしい生分解性マルチ

葉たばこ栽培では、マルチ資材として大量の農業用フィルムを使用しており、近年その処分方法が問題になっています。

生分解性マルチは、畑の微生物により二酸化炭素と水に分解されるため、使用後の処分がいらぬ環境にやさしいマルチです。自然環境への配慮を最優先に、生産性の高いたばこ作りを目指した生分解性マルチの実用化を検討しています。

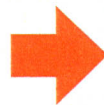


以前は、マルチを野焼きしている光景がよく見られました。

たばこ試験場



タバコ植付け直後の状況です。生分解性マルチの強度は十分で、機械で被覆しても破れなど見られません。

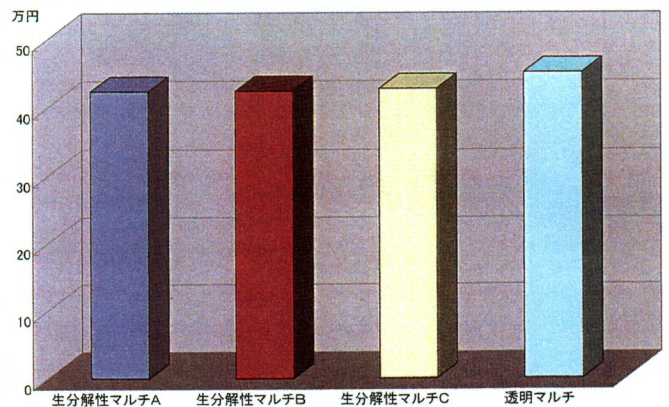


収穫時まで生分解性マルチは残っていますが、雑草対策が今後の課題です。



分解程度は、資材により差があります。タバコ栽培にもっとも適した資材を検討しています。

10アールの販売額



タバコ10アールの販売額は、透明マルチとほぼ同じです。